



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

## 米 ソフトパワーの危機

校長 永浜 裕之

生徒の皆さんは、外国からのラジオ放送(主に短波による国際放送)を受信して番組を楽しむ趣味をご存知ですか? 「Broadcasting Listening」、「Broadcasting Listener」の略称で「BCL」と称し、1970年代にブームとなり、当時は、短波放送を受信できる高性能なラジオがいくつも発売されました。

中学生だった私は、友人とともにBCLに夢中になり、月¥1,500のお小遣いとお年玉を合わせて、¥29,800のSONY「ICF-5900」(通称スカイセンサー)を秋葉原で購入し、番組表とにらめっこをしながら海外からの放送を楽しみました。

イギリスBBC放送の「ビッグベンの鐘の音」や、ラジオオーストラリアの「笑いカワセミ」の声、アメリカKGEIの「This is KGEI, San Francisco California The United States of America」というオープニングなどを、胸をわくわくさせて聴いたものです。雑音も多く、まったく受信できない日もありましたが、遠い異国から届く放送に、様々な想像を膨らませました。

受信後は、受信時間、受信周波数、受信状態(SINPOコードで表記)、受信機やアンテナの状況、放送番組の概略と感想などを書いて国際郵便で放送局に送ります。放送の受信が確認されると、受信確認証(Verification Card、通称ベリカード)が送られてきます。ベリカードを収集することが楽しみで、珍しい放送局のベリカードを手に入れようと、友人と競いあったものです。

現在、短波を用いてラジオ放送を受信する必要は薄れ、IP(インターネットプロトコル)を用いてデータを送受信する、つまり、インターネット経由で多くのラジオ放送を受信できます。電波を用いるときのように混信や雑音とも無縁です。「世界はまた狭くなり」、何か寂しい気もしますが、技術の進歩は喜ぶべきことなのでしょう。

さて、「Voice of America(VOA)」は、アメリカ合衆国政府が運営する国際放送で、テレビやラジオ、インターネットを通じてニュースを伝えています。BCL仲間では定番の放送局で、私もVOAのベリカードを何枚も持っています。

1週間当たりの視聴者は約3億6,100万人で、文化や価値観を通じて他国に影響を与える米国の「ソフトパワー」の象徴です。編集の独自性を保つため、政権が報道内容に干渉することが法律で禁止されているのも特徴です。

VOAは、ナチスのプロパガンダに対抗するために、1942年創設されました。初めてのラジオ放送では、キャスターはドイツ語でこう語りかけたといいます。「これから毎日、我々は米国と戦争について知らせる。我々にとって良いニュースも悪いニュースもあるだろう。しかし、我々は真実を伝える。」

トランプ大統領は、自らに批判的な報道を批判し、一部を除く主要メディアを敵視しています。米国の「報道の自由」を体現してきたVOAにも牙を向けました。3月14日に署名された大統領令に基づきVOAは解体され、記者や職員、約1,400名のうち、約1,350名が職場を追われました。

VOAの元看板記者スティーブ・ハーマン氏は憤りを隠しません。「VOAは国営でありながらバランスを重視し、大統領に批判的な意見も記事にしてきた。抑圧的な国ではあり得ない民主主義国家のメディアの模範であり、米国の価値観を代表するものだ。だが、もう元に戻ることはないだろう。」

VOAの解体に肩を落とす視聴者は多いと思います。私も、VOAの報道をよく聞いていたので、驚きを隠せません。

アメリカ独立宣言(1776年)を起草した、第3代大統領トマス・ジェファソンは、「私は新聞なき政府より、政府なき新聞を選ぶ」と述べ、報道機関を重視しました。「報道の自由」は、合衆国憲法第1条でも保証されています。

米国の著名な政治学者ジョセフ・ナイ氏は、米国の「力」として、「経済力」や「軍事力」と合わせ、文化や民主的な制度に光を当て、「ソフトパワー」という概念を確立しました。信頼や親しみといった「ソフトパワー」は、米国を世界の指導的に地位に押し上げる大きな力となったと論じています。

米国は、気候変動の脅威は明白にもかかわらず、温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」から離脱し、感染症の脅威を理解しながら世界保健機関(WHO)から脱退しました。ケネディ大統領が創設した米国開発庁(USAID)を機能不全にして米国の慈悲深さを放棄し、VOAを沈黙させて権威主義国に贈り物をしました。「米国ソフトパワーの危機」です。

米国に住んでいた時私は、「米国は気が優しくて力持ちの国」だと感じていました。大好きな国故、個人的には元に戻ってほしいと考えます。実は楽観しています。米国には堅固(けんご)な政治文化と、権力の抑制均衡を促す合衆国憲法があります。ゆえに、米国の民主主義は危機を乗り切れると信じています。

# 令和8年度「次世代の学びの基盤プロジェクト」生涯学習講座について

生涯学習部 百々 めぐみ

令和8年度、新宿山吹高校の生涯学習講座は大きく変わります！

東京都教育委員会開発の新しいデジタル教材や哲学対話、心理学など次世代を担う皆さんの知的好奇心を刺激する開講予定の15講座は以下の通りです。なお、講座名及び内容等は2025年10月現在の予定です。講師等の都合により多少の変更もあり得ます。

番号	講座名	講座内容	講師について
1	データサイエンス	※ 東京都教育委員会が開発中の「新分野のデジタル教材 データサイエンス」1単位分の内容を含みます。 データサイエンスやAIについての基礎的な知識を学びます。知識だけでなく、表計算ソフトウェアや統計ソフトウェアなどのアプリを使って、実際にデータをもとにしたグラフを描いたり、分析をしたりして、その結果についての解釈をします。また、いまのAIの基礎技術となっている機械学習について、簡単なプログラムを使って、学んでいきます。この講義では、実際にプログラムなどを作ってもらいながら、実習を行っていく予定です。自分の使い慣れたパソコンを用意してください。必要なソフトについては、一緒にインストールを行います。	◎順天堂大学 数理・データ科学教育研究センター 特任教授 ◎著書：チャート式数学I A/II B (数研出版) 等
2	行動経済学・ゲーム理論	※ 東京都教育委員会が開発中の「新分野のデジタル教材 行動経済学・ゲーム理論」1単位分の内容を含みます。 東京都の施策「次世代の学びの基盤プロジェクト」に合わせて、生徒の新たな学習の幅を広げられる講座として、東京都が想定する「未来を生きる生徒が、将来のキャリアの中で必要とする新たな学習」の新分野にある「行動経済学・ゲーム理論」を開講します。行動経済学やゲーム理論が社会でどのように活用されているかを理解できるようになり、人工知能(深層学習・大規模言語モデル)の原理を理解し、来るべき生成AIの時代に活躍できるようになることを目指します。	◎明治大学総合数理学部・専任教授 ◎明治大学大学院先端数理科学研究科・専任教授 ◎著書：計算で身につくトポロジー (共立出版) 等
3	アントレプレナーシップ	※ 東京都教育委員会が開発中の「新分野のデジタル教材 アントレプレナーシップ」1単位分の内容を含みます。 ①起業家精神(アントレプレナーシップ)の基礎理解、②事業アイデアの発想とビジネスモデル構築、③マーケティング・財務・組織運営の基礎知識、④ケーススタディによる実践的学習⑤プレゼンテーション・ディスカッションによる表現力・論理的思考力の養成。上記のこと等を学び、起業や事業立案の基本的なプロセスを理解し、ビジネスアイデアを具体的に企画・発表できる力を身につけ、社会課題を発見し解決に挑む姿勢を養い、主体性・協働性を兼ね備えることを目指します。	◎株式会社FabU 代表取締役 ◎特定非営利活動法人 広島経済活性化推進倶楽部 副理事長 ◎大学在籍中にベンチャー創業。WEBマーケティング支援。IT領域に特化したM&A仲介事業展開。
4	クリエイティブグラフィックアート	※ 東京都教育委員会が開発中の「新分野のデジタル教材 クリエイティブグラフィックアート」1単位分の内容を含みます。 デジタルアートとはデジタル技術駆使して制作されたアート作品のことで、コンピュータやタブレットを使用して、画像を生成したりスキャンしたり、デジタルに関する様々な技法で構成されています。デジタル教材を通して、生徒が自分の興味・関心に応じて社会変化に対応できる力(創造性、主体性、チャレンジ精神等)、芸術に親しむ心を育みます。デジタルアートの構図や表現技法を学びながら、各自の端末にて作品の制作実習に取り組んでいきます。なお、講座受講には絵が書ける端末を各自持参する必要があります。	◎元美・博物館学芸員、 ◎現在自治体や財団のアート教室の講師、中学校美術講師と併せて作家活動
5	生成AI	※ 東京都教育委員会が開発中の「新分野のデジタル教材 生成AI」1単位分の内容を含みます。 テキスト、画像、音声など、様々なコンテンツを新たに生成できる人工知能「生成AI」(Generative AI)に関する知識、運用方法等を学びます。具体的には、生成AIの歴史、現状と今後等の基礎知識から、生成AIを使用する際の注意点や各種生成AIの機能について学び、プロンプトの作成方法等実際に各種生成AIの機能を理解した上で活用できることを目指します。	◎都立学校教諭 ◎株式会社東芝、芝浦メカトロニクス株式会社、 ◎Aritmer株式会社 (AIベンチャー) で知的財産
6	文章講座	受講生のみならずは、作文を書いてもらいます。毎回、よく書けた作文を5、6本読みます。残念だった作品も読みます。同じテーマで書くので、他人の作文は参考になります。「こんな発想があるのか」「書き出しと結びが、どうつながり、さわる部分はどう盛り上げられているか」などお互い知ります。ひとつの作文を読んだら、いろいろな人の意見を聞きます。良い点、悪い点を何人かに指摘してもらいます。他人の作文を聞きながら勉強します。他人の失敗を、自分の失敗として勉強します。自分の発想のなさや、文章のまずさも、それぞれの人が感じます。これを続けると、文章を書くことの意味がわかってきます。文章を書くことがおもしろくなってきます。	◎受験対話総合研究所株式会社 代表取締役 ◎お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科・日本語文化科学研究会終身会員 ◎『わせまちマルシェ 後輩たちに届けたい言葉』担当
7	時事力講座 (グローバル人材育成)	新聞やテレビ等で発信されるニュース報道を読み解き、活用する力(時事力)を養います。現代社会の出来事を多角的・公正に理解・判断し、その課題を解決していく礎となる総合的な力(知識、思考・判断力など)を養います。先行き不透明な時代をより良く生き、豊かな人生を切り開くために不可欠な力を身に付けます。希望者は、ニュース時事能力検定(ニュース検定、N検)で資格を取得できます。	◎都立学校教諭 ◎印刷会社(企画出版部)で15年間勤務、 岐阜や愛知での教員経験を経て、 2012年より都立学校教諭
8	哲学対話 (ことばの寺子屋)	講師は詩人・作家・文芸評論家を本職とする者です。この講座では、さまざまなテーマに沿った哲学対話を通じて、自己を見つめ直し、自身の考えを言語化できるように展開します。また、講師の特性を活かした、詩作やエッセイの創作を通じて、受講生それぞれに根ざしたことばを引き出し、哲学対話に還元できるようにします。より自由に、よりフレキシブルに、山吹高校らしさを取り入れて、風通しの良い講座にしたいと思えます。	◎法政大学兼任講師、 法政大学江戸東京研究センター客員研究員 ◎著書：ダンスする食う寝る(歴史新鋭賞受賞)
9	ファイナンシャルプランナー	「貯蓄から投資へ」という時代、個人の資産運用やライフプランに関する相談に乗る専門家、FP(ファイナンシャルプランナー、Financial Planner)の知識は重要です。FPは、金融、税制、不動産、保険など幅広い知識を持ち、個人の夢や目標を達成できるよう、お金に関するアドバイスやサポートを行います。本講座は、FPとしての知識を学びます。	◎2018年-2023年 都立学校勤務 ◎2023年より 株式会社SBJ所属、独立系FPとして活動
10	モダン建築	産業革命以後、鉄・ガラス・コンクリートという建築材料が主役になっていくなかで、21世紀に至るまで近代建築は多彩に変化していきます。実存主義が生まれた時代に、人間と同様に自由を手にした近代建築の、現代までの歴史を振り返りながら、豊かな建築の世界を学んでいきます。また、様々な近代建築を学びながら、建築の図面やパースを描き、模型作成などを実際に行うことで、多様な表現力を養います。	◎本校通信制教諭 ◎大阪万博パビリオン設計者小堀哲夫教授に師事 ◎メキシコ大使館の実測調査やケニアでの黒綿土ブロック制作のプロジェクトに携わる
11	心理学	心理学の歴史やなりたちから臨床心理学がいかに発展してきたかを学びます。 また主な精神疾患の知識を養います。認知行動療法を解説しストレスマネジメントを自ら行うことが出来ることを目指します。臨床心理学の基本的な知識を身につけ説明することが出来るようになり、臨床心理学を理解し、自身のメンタルヘルスに活用できることを目指します。	◎千葉県及び東京都のスクールカウンセラー ◎2024年より本校の特別支援教育心理士 ◎都内精神科クリニックの心理士
12	ビジネス英語	CALL教室(パソコン、ヘッドセット等のAV機器完備)で各自パソコンを使い、ビジネスシーンでの初歩の英会話および英文Eメールの書き方を学習します。また英語のニュースや新聞・雑誌記事にもチャレンジしてネットリサーチのスキル、文脈理解力、単語力を養います。 小グループの作業：ロールプレー、ディスカッション、発表等を通じてコミュニケーションスキルを養います。	◎機械メーカー海外部で海外交渉実務、 経済団体でリサーチ・資料作成業務 ◎企業向け通訳・翻訳業務(フリー) および通訳ガイド・海外旅行添乗業務
13	スペイン語	スペイン語コースはゼロからスタートです、学習に興味のある方はどなたでも参加できます。日常生活や社会的交流の中で基本的な、自分の考えや情報を簡単な言葉で伝えたり、相手の話を理解したりすることを目指します。DELE AI1レベル、基準にも対応可能です。* スペイン政府認定のDELE(外国語としてのスペイン語検定)教科書のテーマに合わせて語彙・文法・練習問題・文化的背景を総合的に学びます。学習者は実際のコミュニケーション状況の中で主人公となり、口頭表現(会話)、文章表現、聴解、読解といったコミュニケーション能力を充実させていきます。	◎城西大学非常勤講師 ◎スペイン政府認定のDELE公式試験官 ◎ペルー、スペイン、日本で学び、様々な文化や言語の中でスペイン語教育を行う
14	ひとりごはん教室	高校卒業や社会に出ると一人暮らしを経験することが多いです。そのため、健康を維持するための食生活はますます重要になっています。この講座では、調理実習を通して、食生活(栄養・食品・調理・文化・衛生)に関する技術を学習します。特に、一人暮らしの調理の基本から応用までを学びます。	◎本校通信制主任教諭
15	消費生活と法律	安全で安心な消費生活を送るために、まずは私たちの社会の中でどのようなトラブルが起きているかを知ることが大事です。そうしたトラブルに遭わないためにはどんなことに気を付けたらいいのか、身を守るための術をお伝えします。さらに、トラブルに遭わないだけでなく、より豊かな暮らしを送るために役立つ知識もお伝えします。授業では、ただ聞くだけでなく知識や情報に基づいて、皆さんも様々な実践(活動)をしていただく予定です。また、講座を通して、自分の消費行動が実は他の人の暮らしや、将来世代、地球環境にも影響を及ぼすことがあるということも一緒に考えてみましょう。	【講師A】NACS消費者教育支援室長 ◎2023年より 消費者庁 消費者教育推進会議委員 ◎2024年より現職 【講師B】NACS常務理事◎1992年～1997年 通商産業省 消費者相談室相談員 ◎2011年～2024年 消費者庁消費者教育担当係長で入庁 ◎2024年より現職

## 定時制課程 学校行事予定

10月 2日(木) 追試・補講  
3日(金) 進路ガイダンス/適性検査  
6日(月) デイキャンプ  
9日(木) 前期終業式  
10日(金)～12日(日) 期間休業  
13日(月) スポーツの日  
14日(火) 後期授業開始

## 通信制課程 学校行事予定

10月 4日(土) 生徒相談日  
  
10日(金) 文化芸術鑑賞  
11日(土) 後期スクーリング2-1  
13日(月) スポーツの日  
14日(火) 振替休日  
18日(土) 後期スクーリング2-2